

市政を問う!!

質問者

山口恵子

金田興一

永井泰仁

古畑秀夫

森川雄三

柴田博

青柳充茂

一般質問の要旨

※本文は質問者自身の原稿によるものです

市民の健康を 考える



◆健康に向けて予防接種を

問 今年の春、10〜20歳代に麻疹の大流行があったが、法律の改正により一回しか受けていない子供が多くいると思うがどう対応するのか。(山口)

答 平成20年4月1日から中学1年生と高校3年生に、追加接種を、公費で実施の予定。

◆インフルエンザの予防接種
問 65歳以上の高齢者インフルエンザ予防接種料の個人負担の無料化を。(永井)

答 高齢者の予防接種状況は、平成16年頃から60%を超える接種率となっており、千円の自己負担は、近隣市町村と連携する中で定めてあり、現行どおりでお願いしたい。

◆無料化拡大についての考えは
問 子どもの医療費無料化を、就学前までで終わりとせず、今後も順次拡大していく考えはあるか。(柴田)

答 財源の確保という点で間違いないように研究していきたい。

◆小児医療費無料化拡大を

問 子育て支援策として対象年齢の拡大の考えはどうか。学校で行われる健康診断の結果からも、疾病の慢性化や悪化を防ぐため、又アレルギー疾患が多く複数の疾患や長期化の為、安心して医療を受けられるよう支援が必要ではないか。(山口)

答 平成18年度に制度を拡大したばかりであり厳しい財政状況の中、当分は現状を継続してまいりたい。

◆社会保障の財源は

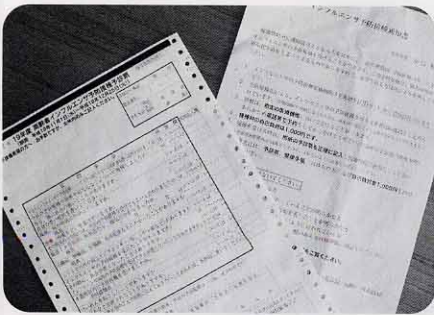
問 社会保障をがまんするが消費税の増額か。国は公然と社会保障の維持と消費税増税をてんびんにかけ、国民に痛みを選択を迫っている。市長はこのようなやり方についてどう考えるか。(柴田)

答 社会保障制度は、財源によって左右されてはいけない。消費税増税の前にもまだまだやることがあると考える。

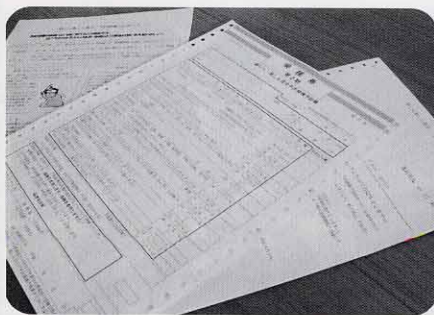
◆国保証未交付世帯はあるか

問 国保事業において、短期保険証の期限切れにより保険証が未交付になったままの世帯はないか。(柴田)

答 短期証交付世帯の約44%と対話ができています。残りの世帯については期限がくる前に郵送しているため、国保証



高齢者インフルエンザ予防接種予診票



4月1日から中学1年生と高校3年生に
麻疹予防接種の追加接種を実施



市民の健康づくりの窓口
(保険福祉センター1階、健康づくり課)